

せきじん

石神神社秋祭り（小平獅子舞）

石神神社の秋の祭典の行事として小平獅子舞（市指定文化財）が奉納されます。

日光東照宮完成後、元禄12年（1699）に皆野町に伝わった獅子頭は彫刻の名人としてその名を知られる左甚五郎ひだりじんごろうが彫ったという言い伝えのあるものを成身院覚桑上人じょうしんいんかくそうしょうにんが譲り受け小平に持ち帰ったとされています。

獅子舞については、成身院の寺男が舞や笛むくの仕方などを考え、村の衆に習わせたことが始まりだと言われています。また皆野町棕神社の獅子舞から伝わったものだとも言い、疫病の厄払いと雨乞い祈願で舞われています。現在は春と秋の祭典の行事として春は日本神社に、秋は石神神社に奉納されています。



- 日 時：10月17日（月）午前10時30分から
（神事は午前10時00分から）
- 主 催：石神神社
- 場 所：本庄市児玉町小平 石神神社
- ト イ レ：無
- 駐 車 場：無（本庄市観光農業センターの駐車場を利用可）
- アクセス：JR八高線 児玉駅より約5km（徒歩60分・タクシー10分）
関越自動車道 本庄児玉ICより約10km（車20分）

○添付資料 地図1枚

問合せ先

○本件記事に関すること 経済環境部 支所環境産業課 担当：吉岡

電話 平日：0495（72）1334

土日祝日：0495（72）1331



縮尺 1 : 1400

